

AISI 海外出張報告

2024 年 5 月 21, 22 日 AI Seoul Summit / AI Global Forum (韓国)

参加者：内閣府、総務省、経産省、AISI (IPA)

個別会議：英国、カナダ、米国、ドイツ、EU、

マイクロソフト、アンソロピック、カーネギー国際平和財団



会場



ラウンドテーブル

全般

- ・日本の存在感を示すことができた。
- ・日本の AISI が徐々に立ち上がってきているポテンシャルを各国に示すことができた。
- ・各国からの質問は、次に何をするかという点が多く、未定としながら標準、ツール等の開発や予算の考え方等のイメージを呈示。
- ・AI セーフティ関連組織間のグローバルネットワーク整備と、その上での各国の役割分担の必要性を多くの国が指摘。

課題

- ・日本の AISI は現在立ち上げ中であり、具体論まで踏み込めなかった件。

次へのステップ

- ・米国が 10 月に開催を企画している AI 専門機関間の専門家会合と、2 月のパリの AI セーフティサミットに向け、実施項目を明確にするとともに、国際プレゼンス確保に向けた検討をしていくことが必要。